

# みやざき 県議会の動き

No.89  
**2**  
2023

令和5年2月1日発行  
宮崎県議会広報紙/年6回偶数月発行



11月定例会

## 11月定例会の概要

11月定例会は、11月18日から12月7日までの20日間にわたって開催され、16名の議員が一般質問を行い、県政全般の幅広い分野において活発な議論が交わされたほか、常任委員会及び特別委員会が開かれ、付託された議案の審査や所管事項の調査などが行われました。

今定例会においては、「令和4年度宮崎県一般会計補正予算(第6号)」など、32件の知事提出議案が提案され、全てを原案のとおり可決、承認又は同意しました。

議員発議案については、「宮崎県議会の保有する個人情報保護に関する条例」や「防災・減災、国土強靱化の更なる推進を求める意見書」など5件を原案のとおり可決しました。

### 可決等された主な知事提出議案

- 令和4年度宮崎県一般会計補正予算(第6号、第7号、第8号)  
年明け以降の観光需要喚起策など、3件あわせて約344億円の増額補正が行われ、その結果、一般会計の予算規模は7,575億4,407万4千円となりました。
- 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 教育委員会委員の任命の同意について
- 収用委員会委員の任命の同意について

### 可決された議員発議案

- 宮崎県議会の保有する個人情報の保護に関する条例
- 宮崎県議会情報公開条例の一部を改正する条例
- 防災・減災、国土強靱化の更なる推進を求める意見書
- 地方公共交通維持のための財政支援の拡充を求める意見書
- LPガス料金上昇抑制のための財政措置を求める意見書

## 一般質問

各議員の主な質問と答弁の要旨を紹介します。  
一般質問の様子は、県議会ホームページの議会中継(録画)でご覧いただけます。



いのうえ きよこ  
井上紀代子  
議員  
県民の声  
宮崎市選出

### 農業・農村の新たな展開について

問※1 リトリートに着目した農業・農村の新たな展開について、県の認識を伺いたい。

答 農政水産部長 これまで県では、農業・農村の魅力を生かした交流活性化等の取組を支援しており、今年度からは、ストレス軽減を図るツアーの構築も始めた。リトリートに着目した取組は、農業・農村の魅力を更に高めることが期待できるので、そのような視点も踏まえ、今後も農業・農村の振興に努める。



ありおか こういち  
有岡 浩一  
議員  
郷中の会  
宮崎市選出

### ※2 高次脳機能障がい者通所教室について

問 令和4年8月からの新規事業である高次脳機能障がい者通所教室「結」の取組を今後どのように生かしていく計画か伺いたい。

答 福祉保健部長 訓練の過程で蓄積されていく、支援方法やプログラムの実践例等のノウハウについては、研修会等の機会を生かしながら、資料や記録等を紹介するなど支援機関と共有することで、身近な地域で必要な支援を受けられる体制につなげてまいります。

※1※2…3面の「一般質問用語解説」をご参照ください。



やました ひろみ  
山下 博三  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
都城市選出

### 都城市における外国資本の林地買収について

**問** 都城市における外国資本による林地買収について、県は把握しているのか。また、規制をかける手立てはないのか伺いたい。

**答** 環境森林部長 都城市の案件については、届出がなく詳細を把握していないので、情報収集を行いたい。また、森林法や国土利用計画法等の規定により、外国資本による林地買収の規制は難しいと考える。水資源の保全に向けた規制のあり方について、国と議論してまいりたい。



やすだ こうじ  
安田 厚生  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
東臼杵郡選出

### 美郷町和田地区の浸水対策について

**問** 美郷町和田地区の浸水対策に今後どのように取り組むのか伺いたい。

**答** 県土整備部長 台風第14号に伴う豪雨による浸水被害について、浸水状況調査を実施し、現在、測量を行っているほか、地元の皆様や県、美郷町、九州電力が一堂に会した意見交換を実施した。今後、早期に河川に堆積した土砂の除去を行い、抜本的な浸水対策について、地元の皆様の御意見を十分伺い、国とも協議しながら前に進めたい。



たなか ゆすけ  
田口 雄二  
議員  
県民連合宮崎  
延岡市選出

### 有機農業の現状と生産者の支援について

**問** 本県の有機農業の現状と生産者にどのような支援をしていくのか伺いたい。

**答** 農政水産部長 本県の有機JAS認証面積は431haと全国第4位の規模。有機農業の面積拡大に向け、指導者の育成や新たに有機農業に取り組む農業者への支援、販路拡大への取組を支援していく。また、有機JAS認証機関が円滑に運営できるよう支援を行い、有機農業に取り組みやすい環境づくりを進めていく。



しげまつ じゅんじ  
重松 幸次郎  
議員  
公明党宮崎県議団  
宮崎市選出

### 骨髄移植ドナー助成制度に対する支援について

**問** 市町村の骨髄移植ドナー助成制度に対する支援を検討できないか伺いたい。

**答** 知事 先般、みやざき骨髄バンク推進連絡会議や、ドナー助成制度を実施している市町より支援を求める要望をいただき、その重要性を改めて感じたところである。患者の命をつなぐために必要な骨髄移植を県全体で更に推進していくため、市町村と連携した助成制度の導入について検討を進めていきたい。



おおた せいいち  
太田 清海  
議員  
県民連合宮崎  
延岡市選出

### JR南延岡駅のバリアフリー化について

**問** JR南延岡駅のバリアフリー化について、県の取組を伺いたい。

**答** 総合政策部長 県としては、これまで宮崎県鉄道整備促進期成同盟会を通じて未整備駅のバリアフリー化をJR九州へ要望するとともに、対象となった駅について整備費用を支援してきたところであり、引き続き市町村と連携しながら県内の駅の利便性向上に向けた取組を推進してまいりたい。



やました こうじ  
山下 ことぶき  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
児湯郡選出

### ゼロカーボン社会の実現に向けて

**問** ゼロカーボン社会の実現に向けた知事の思いと2030年度の温室効果ガス削減目標は。

**答** 知事 温室効果ガス削減は喫緊の課題であり、県民一丸となった取組を進め、安心して暮らせる社会を将来に引き継いでいく。また、再生可能エネルギーの導入や本県の強みである二酸化炭素吸収源としての森林の整備等に取り組むことにより、削減目標を現行の26%から50%に見直す方向で検討していく。



さかもと けんじ  
坂本 康郎  
議員  
公明党宮崎県議団  
宮崎市選出

### 県営住宅の管理方法の見直しについて

**問** 3月に団地自治会の実態把握を行っているが、今後の取組を伺いたい。

**答** 県土整備部長 共益費の滞納や清掃活動への参加者の減少など、入居者による管理に課題が生じていることが確認されたことから、先進的な取組について全国調査を実施した。今後、詳細な分析を行うとともに、入居者の高齢化なども踏まえ、本県に適した管理のあり方について検討を進めていきたい。



さとう まさひろ  
佐藤 雅洋  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
西臼杵郡選出

### 第12回全国和牛能力共進会を終えて

**問** 次回北海道大会に向けて、担い手の育成支援が大事だと思うが知事の考えを伺いたい。

**答** 知事 今大会は、厳しい戦いであったが、本県はベテラン出品者はもとより、若手担い手が躍動した大会であった。今回の成績を次回以降へつないでいくため、引き続き新たな世代を育てていく必要がある。地域での一層の連携や「チーム宮崎」の結束力を高め、着実に技術が継承されるよう取り組みたい。



さかぐち ひろみ  
坂口 博美  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
児湯郡選出

### 国土強靱化における治水対策の評価について

**問** 国土強靱化における治水対策の取組評価は。

**答** 県土整備部長 平成30年度から国土強靱化対策の予算を活用し、河道掘削や堤防整備等に取り組んできた。今回の台風第14号災害は、平成17年の台風第14号の時と県北の山沿いの総雨量は同程度だが、五ヶ瀬川・耳川水系の浸水被害は約1800棟から約700棟に軽減され、これまでの取組による一定の効果があつた。今後とも予算の確保に努め、治水対策に取り組む。



ひだかみ ひろふみ  
日高 博之  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
日向市選出

### WBC日本代表の宮崎合宿について

**問** WBC日本代表の宮崎合宿に向けた知事の意気込みを伺いたい。

**答** 知事 本大会直前の大事な合宿であることから、関係機関等と連携し、世界一奪還のため、万全の受入体制を整え、県民を挙げて本合宿を盛り上げたい。また、安全かつ快適に観戦できるよう、交通対策や感染症対策に万全を期すとともに、おいしさ日本一の宮崎牛をはじめ本県の食の魅力等をしっかりとPRしたい。

## 常任委員会

常任委員会は、県の部局を5つに区分して、付託された議案や請願などの審査や、所管する行政施策についての調査等を行います。ここでは、11月定例会での議案の審査等の概要を紹介します。

### 総務政策常任委員会

#### ひなた宮崎県総合運動公園庭球場のサーフェス改修について

これは、同庭球場のサーフェス(コート表面の材質)を現在の砂入り人工芝コートからハードコートに改修するものです。このことにより、硬式テニスの大会は可能な限り県総合運動公園で開催し、軟式テニスの大会は生目の杜運動公園等の他の施設を優先的に利用できるよう関係団体と調整が必要となることから、それぞれの大会を円滑に進めるため、利用調整に努めるよう要望しました。

### 厚生常任委員会

#### 送迎用バス安全装置等導入支援事業について

この事業は、幼稚園等の幼児教育・保育施設や障害児通所支援事業所等の送迎用バス等における置き去りを防ぐための安全装置の設置が義務化されることから、当該安全装置の導入に要する経費を支援するものです。

安全装置を設置した後も安全確認を怠ることのないよう、施設や事業所に対して引き続き適切な指導を行っていただくよう要望しました。

### 商工建設常任委員会

#### 公の施設の指定管理者の指定について

令和5年4月に供用開始予定の「屋外型トレーニングセンター」及び「県営住宅」の指定管理候補者については、どちらも応募が1者であり、指定管理者制度の本来の目的である県民サービスの向上や経費節減につながるような競争性が働いていないことから、競争性の確保に向けた周知のあり方や、審査方法等を研究するよう要望しました。

### 環境農林水産常任委員会

#### 盛土防災総合推進事業について

この事業は、令和4年5月に成立した宅地造成及び特定盛土等規制法に基づき、規制区域を指定し、全国一律の基準で危険な盛土等を包括に規制する必要があるため、規制区域の指定に必要な調査等を行うものです。

盛土の崩落や土石流による被害から県民の生命と財産を守るため、早急に事業を実施し、必要な対策を講じていただくよう要望しました。

### 文教警察企業常任委員会

#### 次期「宮崎県教育振興基本計画」の骨子案について

令和5年度から4年間の本県の教育振興に関する具体的な施策や取組を示す次期「宮崎県教育振興基本計画」の骨子案が示されました。児童生徒の能力を伸ばすためには、教職員の働きやすい職場環境の整備と資質能力の向上を推進することが非常に重要であることから、それらを推進する施策を追加するなど、施策の充実を図るよう要望しました。



たけだ こういち  
武田 浩一  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
串間市選出

#### 東九州自動車道の未事業化区間について

問 早期事業化に向けた知事の意気込みは。

答 知事 東九州自動車道は、広域観光や地場産業の振興、災害時の人命救助や救援物資輸送への寄与が期待されており、唯一の未事業化区間である「南郷～奈留」間の早期事業化が大変重要である。あらゆる機会をとらえて、本県における高速道路の必要性や重要性を、国に強く訴えている。引き続き、先頭に立って早期事業化に向け全力で取り組む。



いwakiri たつや  
岩切 達哉  
議員  
県民連合宮崎  
宮崎市選出

#### 国連障害者権利委員会からの要請について

問 国連が求めているインクルーシブ教育の推進について教育長の所見を伺いたい。

答 教育長 誰もがよりよい人生を送るために多様な他者を認め合う共生社会実現は不可欠。障がいの有無にかかわらず子どもたちが共に学ぶインクルーシブ教育は、大変重要なことであり、これからの社会を支える教育の仕組みである。個別のニーズや学びの場の適切な選択も支援しながら推進に努める。



まえやしき えみ  
前屋敷恵美  
議員  
日本共産党宮崎県議団  
宮崎市選出

#### 子育て日本一をめざす支援策について

問 子育てを支援するため、学校給食費の無償化を実現し、国保の子どもの均等割の廃止を国に求めるべき。特に、子ども医療費の助成は県は就学前までだが、全市町村で独自の上乗せ助成を行い、22市町村で中学生まで、4町村は18歳まで対象を拡大。県は助成を拡充して市町村を支えるべきと考えるが、知事の考えは。

答 知事 医療費助成は国の責任で行われるべきもの。全国知事会を通じて要望している。



みやま たかひろ  
右松 隆央  
議員  
宮崎県議会自由民主党  
宮崎市選出

#### 教員を志望する若者へのメッセージ

問 国家百年の大計は教育にありと言われ人材育成こそ我が国の要であるが、現代の教師には大きな負荷がかかっている。教師としての喜びや使命、誇りをどう伝えていくのか。

答 教育長 指導力が子供の心に届き、子供が自ら心の扉を開け、昨日までできなかったことをやり遂げる瞬間こそ、この上ない喜びであり誇りである。人を利して自らも豊かになる、これほど人生をかけるに足る仕事はないと思う。

## 一般質問用語解説

### ※1 リトリート

普段の生活や仕事を離れて、非日常的な場所で疲れた心と体をリラックスさせる過ごし方のこと。

### ※2 高次脳機能障がい

交通事故などによる脳外傷、脳梗塞などの脳血管障がい、脳炎・低酸素脳症などの病気が原因で、脳が部分的に損傷を受けたために起こる障がい。

## 県議会議員講座「こんにちは！ 県議会です」を実施しました

県議会では、若者に政治や選挙への関心を高めてもらうことを目的として、県内の高校や特別支援学校等の生徒の皆さんに、議会の仕組みや議員活動などについて、県議会議員が直接お話をする県議会議員講座を実施しています。

12月8日には、安田厚生議員と太田清海議員がみやざき中央支援学校を訪問し、県議会の役割や議会の話合いの内容を知る方法について講話しました。

また、質疑応答では、生徒から「宮崎県をどのようににしたいか。」と質問があり、議員は「障がいのある方の働く場所がたくさんあったり、失業する方がいない社会にしたい。」「こどもを安心して生み育てることができる全国一の環境にしたい。」と回答しました。



▲ みやざき中央支援学校

## 宮崎大学との共同授業を実施しました

大学生に県議会の役割や仕組み、議員の仕事等への理解を深めてもらうため、11月8日に県議会と宮崎大学との共同授業を実施しました。

窪園辰也議員、佐藤雅洋議員、井上紀代子議員の3名が講師となり、「民主主義のカタチ」をテーマとして、「議員の活動や魅力」、「若者目線の施策を実現する方法」などについて、学生の皆さんからの質問や意見を交えたトークセッションを行いました。

議員からは、「生活の全てに政治が関わっている。アルバイトの最低賃金の話や、水道・電気代といった、身近なところから、入口はどこでもいいので、政治について考えてみてほしい。」といった意見や、「大切なのは、困っていることを言葉にして誰かに伝えたり、具体的に動くこと。自分だけの愚痴だと思っていたら政策の問題だったということもある。」などの意見がありました。



▲ 宮崎大学330記念交流会館

## 避難訓練を実施しました

12月1日に議員と県議会事務局職員、委員会に出席する県職員が参加して、常任委員会開催中の大規模地震発生を想定した避難訓練を実施しました。

訓練には、約280名が参加し、地震発生時の身の守り方や大人数での円滑な避難のための経路の確認等を行いました。



## インターネット中継について

県議会では、インターネットによる本会議の生中継や録画中継を行っており、パソコンやスマートフォン、タブレットでご覧いただけます。

また、本紙に掲載した一般質問については、動画配信サイトYouTubeでも各2分程度の動画で公開していますので、ぜひご覧ください。



### ■ 県議会本会議・委員会を傍聴することができます。

傍聴の際は、マスク着用や手指の消毒、検温の実施等、感染症対策へのご協力をお願いいたします。

#### 本会議の傍聴（県議会事務局 総務課 TEL.0985-26-7215）

本会議を傍聴するには、傍聴券が必要です。傍聴券は、本会議の当日午前9時30分から、県庁2号館入口の傍聴者受付で先着60名に交付することとしています。なお、午前9時30分までに上限数を超えている場合は、抽選となります。また、傍聴控室でのモニター視聴も可能です。

#### 委員会の傍聴（常任委員会：議事課 TEL.0985-26-7216 / 特別委員会：政策調査課 TEL.0985-26-7217）

委員長の許可を得れば傍聴することができます。定員は各委員会とも10名です。委員会の当日午前9時30分から、議会棟2階正面玄関の議会受付でお申し込みください。



▲ 県議会HP



▲ 県議会HP  
キッズページ



▲ 県議会公式  
facebook

### 令和5年2月定例会

2月定例会は、2月17日（金）から3月14日（火）までの日程で開催される予定です。  
※日程は変更になる場合があります。